



2023年2月21日

各 位

会社名 株式会社 モダリス
代表者名 代表取締役 CEO 森田 晴彦
(コード：4883、東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 小林 直樹
(TEL. 03-6822-4584)

(訂正)「連結業績の前期実績値及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ」の一部訂正について

2023年2月13日に開示しました「連結業績の前期実績値及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ」の一部に訂正すべき事項がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正理由

「連結業績の前期実績値及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ」について、「3. 2022年12月期個別業績と前期実績値との差異」及び「4. 差異理由」の一部に記載の誤りがあることが判明したため、これを訂正するものであります。

なお、連結財務諸表への影響はないため、2022年12月期 決算短信等の訂正はございません。

2. 訂正内容

訂正部分には下線を付して表示しております。

【訂正前】

3. 2022年12月期個別業績と前期実績値との差異

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前期実績値（A）	1	△1,291	△1,277	△793	△27.58
当期実績値（B）	40	△2,144	△2,089	<u>△2,696</u>	<u>△92.63</u>
増減額（B－A）	39	△853	△812	<u>△1,903</u>	-
増減率（％）	-	-	-	-	-

4. 差異理由

当期の事業収益では、共同研究開発契約のマイルストーン収入により増収となりました。営業利益及び経常利益では、主に事業進捗に伴い当社子会社へ委託している研究開発費（MDL-101の臨床試験への取組みや事業の進捗、自社モデルパイプラインの増加及び米ドルの円安に伴う研究開発費増加）が増加したことに伴い減少しております。経常利益では、外国為替相場の変動に伴い、為替差益52百万円を計上したことに伴い増加しております。当期純利益では、前受金取崩益285百万円計上したものの、固定資産の減損損失642百万円及び子会社への貸付金に対して関係会社貸倒引当金繰入額248百万円計上したことに伴い減少しております。

【訂正後】

3. 2022年12月期個別業績と前期実績値との差異

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前期実績値（A）	1	△1,291	△1,277	△793	△27.58
当期実績値（B）	40	△2,144	△2,089	<u>△2,586</u>	<u>△88.88</u>
増減額（B－A）	39	△853	△812	<u>△1,793</u>	-
増減率（％）	-	-	-	-	-

4. 差異理由

当期の事業収益では、共同研究開発契約のマイルストーン収入により増収となりました。営業利益及び経常利益では、主に事業進捗に伴い当社子会社へ委託している研究開発費（MDL-101の臨床試験への取組みや事業の進捗、自社モデルパイプラインの増加及び米ドルの円安に伴う研究開発費増加）が増加したことに伴い減少しております。経常利益では、外国為替相場の変動に伴い、為替差益52百万円を計上したことに伴い増加しております。当期純利益では、前受金取崩益285百万円計上したものの、固定資産の減損損失642百万円及び子会社への貸付金に対して関係会社貸倒引当金繰入額139百万円計上したことに伴い減少しております。

以上